

2021 年度実施概要

学校名

気仙沼市立中井小学校

採択活動名

ふるさとの豊かな海を未来へ 「海と生きる」～唐桑の海に学ぶ～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 海に親しむ会 (全校児童による浜清掃, 1～3年:海生き物調べ, 4～6年:海の遊び体験等)	全学年	生活科・総合
2. 町たんけん	2年	生活科
3. ふるさとの自然のみ力を考えて発信しよう	3年	総合
4. ふるさとの伝統芸能を体験しよう	4年	総合
5. ふるさとの海に親しみ, 海を知ろう	5年	総合
6. ふるさとの海を利用する方法を考えよう	5年	総合
7. ふるさとの海を守る方法を考えて発信しよう	5年	総合
8. ふるさとの歴史を調べよう	6年	総合
9. ふるさとの未来を考えて発信しよう	6年	総合

取り組みの概要

「ふるさとの豊かな海を未来へ『海と生きる』～唐桑の海に学ぶ～」というテーマで進めた。

豊かな漁場であるふるさとの海を守っていくために、地域の良さに目を向けさせ、自分たちができることを考えさせる学習を展開した。具体的には、全校で取り組む「海に親しむ会」を始め、5年生の総合的な学習の時間を中心に、ふるさとの豊かな自然を実感し、海との関わりに夢や希望が持てる体験活動を行った。5年生以外の学年も、学年に合ったねらいを設定し、地元の活動団体の協力も得て活動を進めることができた。また、地元公民館と連携した「ふるさと学習」により、見学や体験を十分に行い、児童の探究活動を支え、地域への発信につなげた。各学年の主な学習内容は以下のとおりである。

- 1・2年：サケの稚魚放流体験（4月 生活科 公民館と連携）地域の海にまつわる施設を訪れそこで働く人とかかわる体験（6・10月 2年生活科）を行った。
- 3年：魚市場について調べ見学する活動（10月 社会 公民館と連携）を行った。
- 4年：地域の伝統芸能について調べ、体験し、携わってきた地域の人々の思いに触れる活動を行った。（5月 松園虎舞保存会、6・7月 神止七福神舞保存会・大漁唄込み保存会 いずれも総合的な学習）。
- 5年：浜辺の生物調査や清掃活動（6月 総合的な学習）、海と森の環境学習と定置網起こし体験（5・10月 総合的な学習 公民館と連携）を行った。（※定置網起こし体験は時化のため沖へ出てから中止）さらに、海鮮料理の講師を招いて地元の海産物を使った特別授業（11月 総合的な学習）を行った。
- 6年：ふるさとの良さを生かした町づくりについて考えるため海にちなんだ史跡巡り等（7・10月 総合的な学習 公民館と連携）を行った。
- 全学年：「海に親しむ会」で、全校児童が学校近くの浜の清掃を行い、海に慣れ親しむ活動を行った。また、下学年は海の生物に触れる活動、上学年はウニ取り体験やたづぼんこ（昔から伝わる、高いところから海にとび込む遊び）体験を行った。

特に5年生は、最終的な学びのゴールとして、海を守るために自分たちができることを考え実践につなげることをねらいとして進めた。

活動中の写真

デジタルデータにて2～3枚の添付をお願いします。

（本ファイルへ貼り付けた場合も、別ファイルでの添付をお願いします）